

量子・物質工学科インターンシップ実施説明会資料

2003.5.7

インターンシップ担当 石田尚行

1. インターンシップの意義と必要性

学部の「インターンシップ」は、工業教育の充実を図るために大学が会社・事業所等の協力を得て次のような趣旨で行うものです。

生産と技術の実際に関し、関心と興味を深める。

技術と経済性、作業と安全とは一体不可分のものであることを体得せしめる。

技術上の実際問題に当面させ、その帰結を図る技能を養う。

将来、技術者として活動するときの心構え抱負を養う。

人的協力の必要性と知識人としてのあり方を自ら検討させる。

勤労の尊さを体験させる。

実習の体験によって大学における工学教育の意義をいっそうよく理解させ、卒業後適材適所に進む指針とする。

大学院インターンシップにおいては、さらに、

創造性や自主性を備えた人材の育成を図る。

企業等の現場において就業体験を積むことで、科学技術教育の意義と重要性を理解させる。

自己の職業適性や将来設計について考える機会を与え、自主的な職業選択や高い職業意識を身につける。

2. 履修要領

項	項目	学 部
1	教育内容	主として理工系業務だが、必ずしも研究・開発ではなくて良い。 大学院：できれば研究・開発業務を体験する。
2	時 期	原則として3年次の夏季休業期間中 大学院：原則として博士前期課程1年次の夏期休業期間中
3	期 間	連続4週間、90時間以上とする。ただし、日数は短縮することがある
4	希望票(注1)	履修希望者は学科・専攻の所定の締切日までに「希望票」を提出する
5	履歴書	市販の用紙で「履歴書」を作成し、希望票と共に提出する
6	実施先の選定	希望する技術分野、日程、通勤などを考慮して担当教官が調整する
7	履修願い	実施先が決定したら、「インターンシップ願い」をインターンシップ担当教官に提出する 大学院：主任指導教官および専攻主任の承認を得ること
8	事前教育	ビジネスマナー教育は「履修者のための栄」で行う スキル教育は、希望者にC言語などの教育を行う
9	服務規則遵守	期間中は、実習先の諸規定および監督者等の指示に従う
10	報酬など	原則として、交通費と昼食代は実習先から支給される。日当は支給されない
11	宿 舎	通勤不可能な距離にある実習先の場合は宿舎を準備していただく
12	事故・災害 傷害保障	入学時に加入の「学生教育研究災害傷害保険」(略称：学研災)が適用される 加入済みを学生課 番窓口で確認する
13	損害賠償責任	「学研災付帶賠償責任保険」に、学生課 番窓口で必ず加入する

電気通信大学インターンシップ

14	守秘義務	受入企業・団体と学生本人の間で交わす「誓約書」による
15	開始届	実施開始日から2日内に「開始届」を電子メール/ファックスで送信する
16	修了書	指導責任者から「インターンシップ修了書」を受け取り、速やかに提出する
17	報告書	学生は終了後、「インターンシップ報告書」を速やかに提出する
18	事後教育	インターンシップ担当教官に発表または面談を行い、成績評価の一環とする
19	成績評価	成績(2単位分)は優良可不可で、後学期分として付与する
20	学生アンケート	所定のアンケートに記入し、提出する

注1:学期初めに「インターンシップ」の履修申告を提出していなくても「希望票」を提出できます。
実施先が決定し「インターンシップ願い」を受理した時点を履修申告とします。

3. 今後の予定

注意: 今後の掲示は、東6号館の学部生用、大学院生用掲示板に貼り出します

<http://ttf.pc.uec.ac.jp/www.page/ishidaH15/intern.html> にも置きます。

時 期	適 用	提出先 / 掲示処
5月16日(金)まで	「希望票」の提出〆切(1次)	東6-821(石田)へ
同上	担当教官との面接(1次分)	
5月21日(水)頃	履修可能学生と実習予定先の決定・掲示(1次分)	
6月13日(金)まで	「希望票」の提出〆切(2次)	東6-821(石田)へ
同上	担当教官との面接(2次分)	
6月20日(金)頃	履修可能学生と実習予定先の決定・掲示(2次分)	
7月上旬まで	「インターンシップ願」「誓約書」「履歴書」の提出	共同研究センタへ
7月上旬まで	実習先企業との連絡、契約などを経て実習先の決定	
7月(未定)	事前講習会	
7月30日(水)頃~	インターンシップ実施	
開始後2日以内に	「開始届」の提出	共同研究センタへ
途中	教官が状況把握のため実習先を訪問する場合がある	
10月3日(木)まで	「報告書」「修了書」の提出	東6-821(石田)へ
10月下旬頃まで	「アンケート」などの提出	共同研究センタへ
11月頃	事後報告会や面談指導	

なお、希望票を出した者には面接時に「インターンシップ願」「誓約書」「報告書表紙」「修了書」「アンケート」などの用紙(様式)を配布する。「履歴書」は市販の用紙を用いて作成すること。

4. 14年度のインターンシップ実習先

別表に昨年度の「実施先企業等一覧」を示す。

5. 担当と問合せ先

量子・物質工学科： 石田 尚行 助教授

東6-821号室, Tel:0424-43-5490, E-mail: ishi@pc.uec.ac.jp

全 学： 中野 喬 客員教授、小峯名保美(事務)

共同研究センター Tel:0424-43-5723, E-mail: intern@crc.uec.ac.jp

月曜日～金曜日 10:00～17:00 オープン

以上